



開催日 平成26年12月13日(土)
開催時間 10:00~16:50
開催場所 エーザイ株式会社 名古屋コミュニケーションオフィス
(名古屋市東区泉2-13-23)

プログラム

【10:00-10:20】(20分)

1. 「日本医用画像情報専門技師会について」
～医用画像情報専門技師の役割～

日本医用画像情報専門技師会 会長
守本 京平

【10:20-11:20】(60分)

2. 「可搬型媒体に学ぶDICOMとPACSとガイドライン」
～管理すべき画像データの現実～

日本医用画像情報専門技師会 副会長
高峰 景敏

【11:20-12:00】(40分)

3. 「医療機関のネットワーク構築について」
～ポイントと障害対策～

シスコシステムズ合同会社
公共・医療担当シニア・ソリューション・アーキテクト兼務
ビジネス・デベロップメント・マネジャー 岩丸 宏明

【12:00-13:00】(60分) 休憩

【13:00-13:40】(40分)

4. 「DICOM規格の運用について」
～もっと知らなければならぬ今後の活用～

放射線医学総合研究所 医療情報室長
奥田 保男

【13:40-14:20】(40分)

5. 「医用画像情報領域のシステム構築における標準化とは」
～その目的と役割～

静岡県立総合病院 情報企画室
法橋 一生

【14:20-15:00】(40分)

6. 「医療機関のシステム管理者が考える医用画像領域のシステムとは」
～その現実と期待～

豊橋市民病院 医療情報課
原瀬 正敏

【15:00-15:10】(10分) 休憩

【15:10-16:00】(50分)

7. 「医用画像情報システムのセキュリティを考える」
～医用画像情報を取り扱う者が知っておくべきセキュリティの知識～
名古屋大学大学院医学系研究科 医療技術学専攻 医用量子科学講座 准教授

津坂 昌利

【16:00-16:50】(50分)

8. 「障害・災害に備えた医療情報システムの運用事例」
～遠隔地データセンター活用によるMCP～

西知多医療厚生組合 東海市民病院 放射線科 医事課情報管理

山田 篤人

参加資格：医用画像情報の管理/構築/運営に係る方・提供するベンダーの方(認定資格等は不問)

参加人数：100名

申し込み：HPの登録フォームより事前参加登録をお願いします。定員100名で締め切ります。

参加費：5,000円(冊子2,000円を含む)学生2,000円(冊子代のみ)当日会場受付にて集金。

医用画像情報専門技師ポイント(6ポイント)・医療情報技師ポイント(3ポイント)

主催：日本医用画像情報専門技師会(<http://www.jmiis.org/>)

後援：日本医用画像情報専門技師共同認定育成機構・日本医療情報学会中部支部

日本放射線技術学会 医療情報分科会・中部医療情報技師会

日本放射線技術学会 中部部会 医療情報システム研究会・東海地区デジタル画像研究会

事務局：日本医用画像情報専門技師会(JMIIS) 〒565-0871 大阪府吹田市山田丘2-15

問い合わせ：jmiis-office@umin.net